

第18回精神科薬物療法勉強会参加者アンケート集計結果

開催日時： 2013年4月7日(日) 9:50~15:30

開催場所： 大宮法科大学院大学 OLSビル講堂

特別講演1： 「高齢者のうつ病、認知症、せん妄（3D症状）への総合的対応」
医療法人社団ユーアイエメリー会 すずのきクリニック
院長 澁井 総朗 先生

特別講演2： 「アルコールとうつ病」
埼玉県済生会鴻巣病院 院長 関 紳一 先生

総合評点

3.4

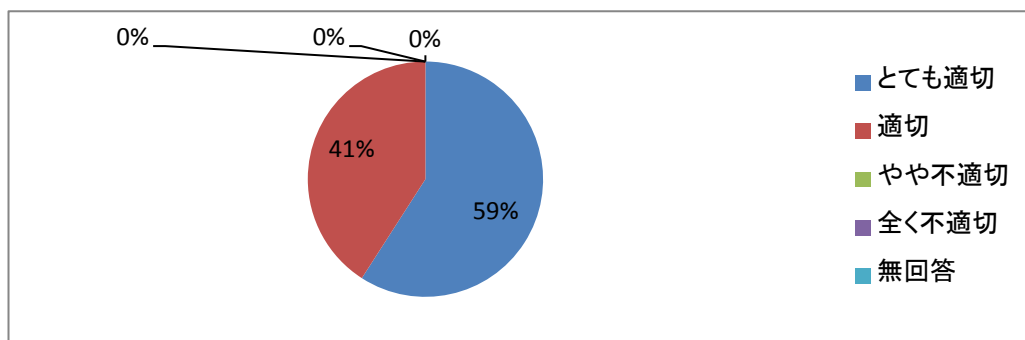
(4件尺度)

研修者数	アンケート提出数	アンケート回収率	アンケート意見あり(枚)
71	66	93%	26

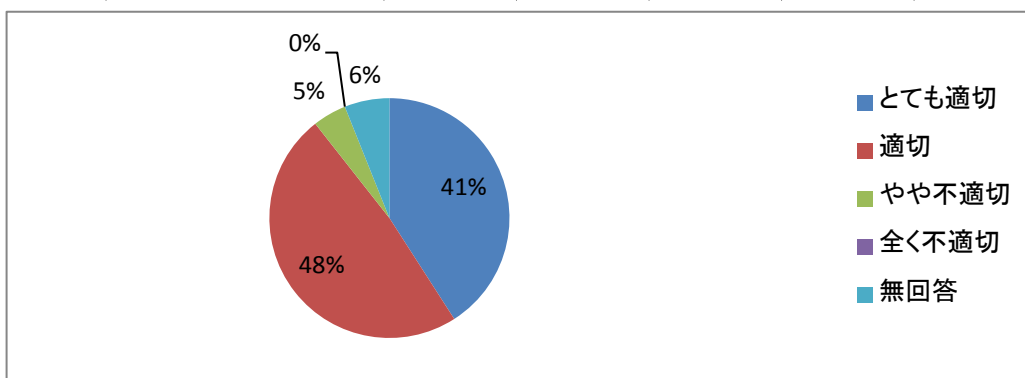
評価記入---4. とても適切 3. 適切 2. やや不適切 1. 全く不適切

1. 講演テーマについて

1-①	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	39	27	0	0	0	3.6



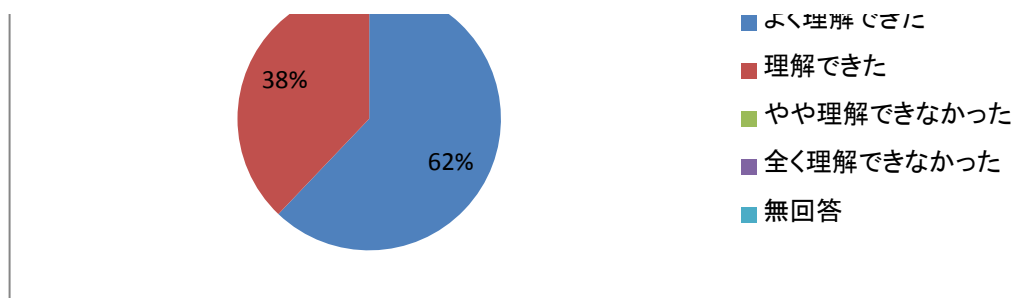
1-②	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	27	32	3	0	4	3.4



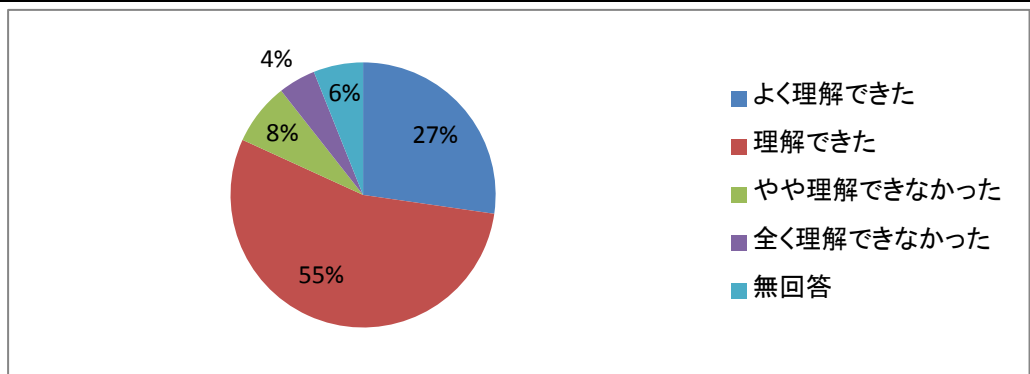
2. 講演内容について

2-①	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
	41	25	0	0	0	3.6



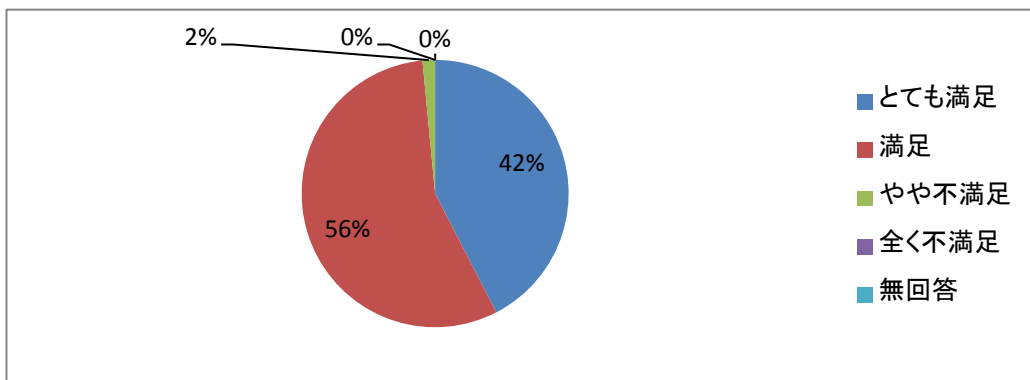


2-②	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
	18	36	5	3	4	3.1



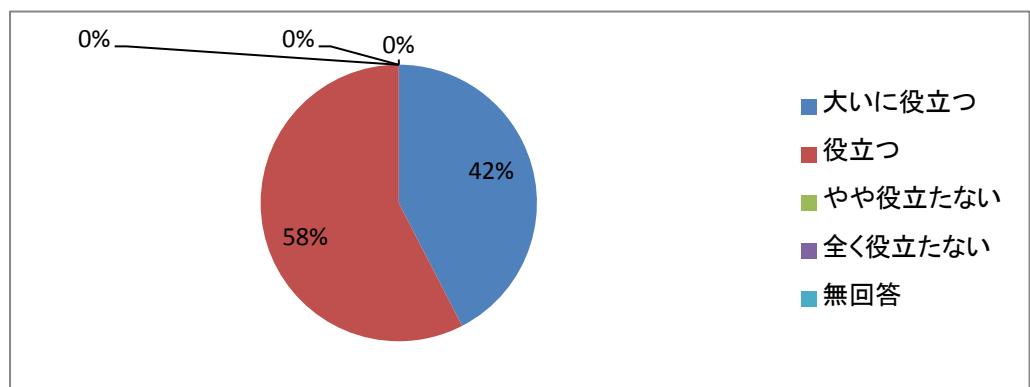
3. 本研修会の印象について

3	とても満足	満足	やや不満足	全く不満足	無回答	平均
	28	37	1	0	0	3.4



4. 本研修会は今後の業務に役立つか

4	大いに役立つ	役立つ	やや役立つ ない	全く役立つ ない	無回答	平均
	28	38	0	0	0	3.4



アンケート意見（26枚）

1. 講演テーマについて	
1-②	テーマはいいが講演内容がいまいちだった
	2
2. 講演内容について	
2-①	せん妄について分かりやすかった
	1
	せん妄への知識が深まった
	1
2-②	とらえるのが難しかったが理解できた
	1
	内容的には分かるが、難しく感じた
	1
	アルコール治療に対する考え方がかわった
	1
	症例をもっと詳しく説明してほしかった
	1
	スライドを読んでいっただけに感じた
	1
	聞いたことのない単語や略語がでてきて分からなかった
	1
	内容、話の流れが理解できなかった
	1
3. 本研修会の印象について	
	午前中はよかった
	1
6. 今後取り上げてほしいテーマについて	
	パーキンソン病とイレウス
	1
	疼痛(心因性、神経症性)
	1
	認知症
	1
	うつ病
	1
	チック症
	1
	統合失調症
	3
	発達障害
	1
	睡眠障害
	1
	治療抵抗性精神病
	1
	ドパミン過感受性精神病
	1
	生活保護と精神病患者
	1
	重症例の薬物治療
	1
	小児における薬物療法
	1
	精神疾患のある患者の妊娠
	1
	難治性疾患へのクロザピン効果
	1
	救命病棟に精神科の薬物中毒で運ばれてきた患者の治療方法
	1
	適切な抗うつ薬選択
	1
	精神科でよく使われている漢方薬
	1
	薬剤性QT延長
	1
	抗精神薬の使い分け
	1
	抗精神病薬における薬物相互作用について
	1
	抗精神病薬の換算について
	1
	多剤大量併用しているなどの重症症例について
	1
	精神科薬物療法認定薬剤師50症例について(書き方やDrの切りこみ方)
	1
	診療内科的なDrの講演
	1
7. 本研修会で気づいたこと・質問・希望	
	せん妄への理解が深まった
	1
	せん妄は新しく役に立つ知識を得ることができた。先生の話し方もマイルドで面白くてとても有意義な時間だった
	1
	BZDについては依存性の問題意識はもっていたが、ほかにも慎重に使う必要があると分かり勉強になった。仮性認知症について、ドネペジルやメマンチンの使用量の増大や無効例を経験しているので考えたい症例だった
	1
	大変勉強になった
	1
	グループディスカッションも取り入れてほしかった
	1
	インターネットで受け付けができるといい
	1
	研修会後に当直などの仕事がある場合もあるので、終了時間通りに会を進めていただきたい
	1